

【注意事項】統合開発環境 CS+ (CC-RX オプション変更時の注意)

R20TS0827JJ0100
Rev.1.00
2022.04.01 号

概要

統合開発環境 CS+の使用上の注意事項を連絡します。

1. CC-RX ファミリのビルド・ツール・オプションを変更した後のビルドに関する注意事項

1. CC-RX ファミリのビルド・ツール・オプションを変更した後のビルドに関する注意事項

1.1 該当製品

統合開発環境 CS+ for CC V8.07.00 およびそれ以前のバージョン

(発生条件毎に該当バージョンが異なりますので、詳しくは発生条件を参照ください)

1.2 該当デバイス

CS+ for CC に対応する RX ファミリ

1.3 内容

CC-RX ビルド・ツールのライブラリ・ジェネレータに関係するオプションを変更した後でビルドを実行した時、ライブラリ・ジェネレータが再実行されない場合があります。

これにより、オプション変更が、ビルドで生成されたロードモジュールに反映されません。

1.4 発生条件

プロジェクト・ツリーで[CC-RX (ビルド・ツール)]ノードを選択し、プロパティパネルの[ライブラリ・ジェネレート・オプション]タブ > [モード]カテゴリにある[標準ライブラリの使用・構築方法]プロパティが「標準ライブラリ・ファイル作成(オプション変更時)」のときに、以下のいずれかを実施した後でビルドを実行した場合に発生します。

- 該当バージョン: 統合開発環境 CS+ for CC V8.01.00 以降と CC-RX V3.01.00 以降の組み合わせ
プロジェクト・ツリーで[CC-RX (ビルド・ツール)]ノードを選択し、プロパティパネルの[共通オプション]タブ > [CPU]カテゴリにある[倍精度浮動小数点処理命令を使用する]プロパティを変更する。
- 該当バージョン: 統合開発環境 CS+ for CC V2.02.00 以降と CC-RX V2.01.00 以降の組み合わせ
プロジェクト・ツリーで[CC-RX (ビルド・ツール)]ノードを選択し、プロパティパネルの[共通オプション]タブ > [CPU]カテゴリにある[単精度浮動小数点処理命令を使用する]プロパティを変更する。
- 該当バージョン: 統合開発環境 CS+ for CC V3.02.00 以降と CC-RX の全バージョンの組み合わせ
下記の条件 1 または条件 2 のいずれかを行った場合。

- 条件 1

プロジェクト・ツリーで[CC-RX (ビルド・ツール)]ノードを選択し、プロパティパネルの[ライブラリ・ジェネレート・オプション]タブ > [最適化]カテゴリにある[最適化関連の設定をコンパイル・オプション・タブと同じにする]プロパティを「はい」に変更して、[コンパイル・オプション]タブ > [最適化]カテゴリにある下記プロパティのいずれかを変更する。

- ◇ [最適化レベル]オプション
- ◇ [モジュール間最適化用付加情報を出力する]オプション
- ◇ [最適化方法]オプション
- ◇ [ループ展開]オプション

- ◇ [最大展開数]オプション
- ◇ [自動インライン展開を行う]オプション
- ◇ [関数サイズの最大増加率]オプション
- ◇ [ファイル間インライン展開を行うファイル]オプション
- ◇ [switch 文のコード展開方式]オプション
- ◇ [外部変数を volatile 化する]オプション
- ◇ [volatile を指定した変数に、変数の型のサイズでアクセスする]オプション
- ◇ [const 宣言された外部変数の定数伝播を実施する]オプション
- ◇ [整数型定数による除算および剰余算の変換方法]オプション
- ◇ [RX 命令に展開可能なライブラリ関数の実行方法]オプション
- ◇ [最適化範囲を複数に分割してコンパイルする]オプション
- ◇ [パイプライン処理を考慮した命令並べ替えを行う]オプション
- ◇ [浮動小数点定数除算の乗算化を行う]オプション
- ◇ [register 記憶クラスを指定した変数を優先的にレジスタ割り付ける]オプション
- ◇ [浮動小数点型<->符号無し整数型の範囲チェックを省略する]オプション
- ◇ [浮動小数点式の演算順序変更の最適化を行う]オプション
- 条件 2

プロジェクト・ツリーで[CC-RX (ビルド・ツール)]ノードを選択し、プロパティパネルの[ライブラリ・ジェネレート・オプション]タブ > [オブジェクト]カテゴリにある[オブジェクト関連の設定をコンパイル・オプション・タブと同じにする]プロパティを「はい」に変更して、[コンパイル・オプション]タブ > [オブジェクト]カテゴリにある下記プロパティのいずれかを変更する。

 - ◇ [プログラム領域のセクション名]オプション
 - ◇ [定数領域のセクション名]オプション
 - ◇ [初期化データ領域のセクション名]オプション
 - ◇ [未初期化データ領域のセクション名]オプション
 - ◇ [リテラル領域のセクション名]オプション
 - ◇ [switch 文分岐テーブル領域のセクション名]オプション
 - ◇ [初期値なし変数をアライメント 4 のセクションに配置する]オプション
 - ◇ [初期値あり変数をアライメント 4 のセクションに配置する]オプション
 - ◇ [const 修飾変数をアライメント 4 のセクションに配置する]オプション
 - ◇ [switch 文分岐テーブルをアライメント 4 のセクションに配置する]オプション
 - ◇ [分岐先の命令実行向け整合]オプション
 - ◇ [ストリング操作命令の読み出し開始アドレスを調整する]オプション
 - ◇ [除算、剰余算を DIV, DIVU, FDIV 命令で生成する]オプション

1.5 回避策

発生条件に該当する変更を行った場合には、メニュー[ビルド(B)] > [クリーン・プロジェクト(C)]を選択してプロジェクトのクリーンを行い、次にビルドを実行してください。

1.6 恒久対策

CS+ for CC V8.08.00 で改修予定です。(2022 年 7 月公開予定)

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Apr.01.22	-	新規発行

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したのですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。